



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 ダイワ通信株式会社 上場取引所 東
コード番号 7116 URL https://daiwawa.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 秀成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 多賀 勝用 TEL 076 (291) 4000
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,334	9.8	143	△23.0	140	△23.9	94	△22.6
2023年3月期第2四半期	2,126	-	186	-	184	-	122	-

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 94百万円 (△22.6%) 2023年3月期第2四半期 122百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	34.91	-
2023年3月期第2四半期	45.09	-

(注) 2022年3月期第2四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,616	2,521	69.7
2023年3月期	3,750	2,427	64.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,521百万円 2023年3月期 2,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	0.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,173	7.4	455	15.5	447	20.6	292	20.3	107.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	2,707,000株	2023年3月期	2,707,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	43株	2023年3月期	43株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	2,706,957株	2023年3月期2Q	2,707,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、国内の人流回復による経済活動の再開と円安を追い風にした訪日外国人旅行者の増加によるインバウンド需要や活発な設備投資などにより、緩やかに回復へと向かっております。一方で、ロシアによるウクライナ進攻等の地政学的リスクの影響や、円安の影響による原油等をはじめとしたエネルギー資源や原材料価格の高騰が継続しております。加えて中国経済の不安定化により経済への影響が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

セキュリティ事業においては、防犯意識の高まりを背景に、大手事務機器メーカーや大手警備会社と連携して防犯カメラシステムを全国各地に納入してまいりました。また、当社グループのビジョンである「誰もが安心・安全・便利に暮らせる未来の街 (Safe City) の実現に向け、各種製品の企画開発にも積極的に取り組み、更に人材確保に向けた給与のベースアップ等の人材投資にも積極的に取り組んでまいりました。

モバイル事業においては、当社店舗が出店しているショッピングモール等の商業施設内で積極的な販促活動を実施し、MNPを含めた新規顧客の獲得に注力いたしました。また、新型端末の発売と共にお客様のニーズに応えた様々な料金プランが登場しており、お客様の利用状況に合わせた端末及び料金プランを提案するとともに、光回線、映像・音楽コンテンツ配信、キャッシュレス決済等、収益の多様化に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,334百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は143百万円（前年同期比23.0%減）、経常利益は140百万円（前年同期比23.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は94百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比133百万円減の3,616百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加78百万円、未収還付消費税等を含むその他流動資産の増加7百万円、現金及び預金の減少45百万円、売上債権の減少173百万円などによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末比228百万円減の1,095百万円となりました。これは主に、リース債務の増加14百万円、支払手形及び買掛金の減少66百万円、短期借入金の減少15百万円、未払法人税等の減少60百万円、未払金を含むその他流動負債の減少70百万円、長期借入金の減少40百万円などによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比94百万円増の2,521百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加94百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は718百万円となり、前連結会計年度末に比べて45百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は50百万円（前年同期は756百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益143百万円、売上債権の減少額173百万円に対し、棚卸資産の増加額81百万円、未払消費税等の減少額22百万円、仕入債務の減少額66百万円、法人税等の支払額104百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は44百万円（前年同期は89百万円の支出）となりました。これは主に、固定資産の売却による収入12百万円に対して、固定資産の取得による支出57百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は51百万円（前年同期は108百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純減額15百万円、長期借入金の返済による支出33百万円があったことによるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	767,654	721,846
受取手形	595	1,650
売掛金	723,062	548,172
商品及び製品	678,309	756,841
その他	31,240	38,441
流動資産合計	2,200,861	2,066,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	613,875	598,786
土地	405,873	405,873
リース資産（純額）	25,106	39,248
建設仮勘定	289,289	303,336
その他（純額）	26,238	22,831
有形固定資産合計	1,360,383	1,370,076
無形固定資産	10,456	8,087
投資その他の資産		
敷金及び保証金	113,242	112,170
繰延税金資産	38,062	33,289
その他	27,802	26,370
投資その他の資産合計	179,106	171,829
固定資産合計	1,549,946	1,549,993
資産合計	3,750,808	3,616,946
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	213,495	147,254
短期借入金	120,000	105,000
1年内返済予定の長期借入金	71,028	77,364
未払法人税等	104,522	44,146
リース債務	4,222	6,579
賞与引当金	21,880	24,384
その他	211,176	140,997
流動負債合計	746,324	545,726
固定負債		
長期借入金	555,350	515,084
リース債務	15,454	27,932
その他	6,381	6,420
固定負債合計	577,186	549,437
負債合計	1,323,511	1,095,163

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	10	10
利益剰余金	2,327,373	2,421,859
自己株式	△86	△86
株主資本合計	2,427,297	2,521,782
純資産合計	2,427,297	2,521,782
負債純資産合計	3,750,808	3,616,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,126,594	2,334,635
売上原価	1,362,459	1,552,877
売上総利益	764,134	781,757
販売費及び一般管理費	577,913	638,367
営業利益	186,221	143,390
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	3	1
受取保険金	-	2,418
助成金収入	666	2,043
還付加算金	1,808	7
その他	1,070	307
営業外収益合計	3,549	4,780
営業外費用		
支払利息	4,178	3,243
為替差損	706	4,168
営業外費用合計	4,884	7,411
経常利益	184,885	140,759
特別利益		
固定資産売却益	3,117	2,601
特別利益合計	3,117	2,601
特別損失		
店舗閉鎖損失	1,364	-
特別損失合計	1,364	-
税金等調整前四半期純利益	186,638	143,361
法人税、住民税及び事業税	97,482	44,103
法人税等調整額	△32,901	4,772
法人税等合計	64,580	48,875
四半期純利益	122,057	94,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	122,057	94,485

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	122,057	94,485
四半期包括利益	122,057	94,485
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,057	94,485
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	186,638	143,361
減価償却費	28,881	24,828
のれん償却額	1,004	1,004
受取利息及び受取配当金	△3	△1
支払利息	4,178	3,243
固定資産売却損益 (△は益)	△3,117	△2,601
店舗閉鎖損失	1,364	-
売上債権の増減額 (△は増加)	30,900	173,835
棚卸資産の増減額 (△は増加)	39,233	△81,579
仕入債務の増減額 (△は減少)	106,875	△66,240
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,201	2,504
為替差損益 (△は益)	△28	△20
未収消費税等の増減額 (△は増加)	90,068	△2,574
未払消費税等の増減額 (△は減少)	26,038	△22,118
その他	△16,253	△15,208
小計	491,578	158,431
利息及び配当金の受取額	3	1
利息の支払額	△4,178	△3,243
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	269,384	△104,479
営業活動によるキャッシュ・フロー	756,788	50,711
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,153	△3,153
定期預金の払戻による収入	3,153	3,153
固定資産の取得による支出	△106,603	△57,921
固定資産の売却による収入	17,677	12,875
敷金及び保証金の差入による支出	△658	△91
敷金及び保証金の回収による収入	555	502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89,028	△44,636
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△15,000
長期借入れによる収入	40,000	-
長期借入金の返済による支出	△40,602	△33,930
リース債務の返済による支出	△7,945	△2,972
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,547	△51,902
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	20
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	559,240	△45,807
現金及び現金同等物の期首残高	396,531	764,500
現金及び現金同等物の四半期末残高	955,771	718,693

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当時間はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ事業	モバイル 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	1,191,095	928,422	2,119,518	-	2,119,518	-	2,119,518
その他の収益	-	-	-	7,075	7,075	-	7,075
外部顧客への売上高	1,191,095	928,422	2,119,518	7,075	2,126,594	-	2,126,594
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	3,210	3,210	△3,210	-
計	1,191,095	928,422	2,119,518	10,285	2,129,804	△3,210	2,126,594
セグメント利益	215,051	80,023	295,074	8,100	303,174	△116,953	186,221

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ事業	モバイル 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じ る収益	1,310,652	1,017,395	2,328,047	-	2,328,047	-	2,328,047
その他の収益	-	-	-	6,587	6,587	-	6,587
外部顧客への売上高	1,310,652	1,017,395	2,328,047	6,587	2,334,635	-	2,334,635
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	3,210	3,210	△3,210	-
計	1,310,652	1,017,395	2,328,047	9,797	2,337,845	△3,210	2,334,635
セグメント利益	185,348	83,044	268,392	7,634	276,026	△132,635	143,390

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。